

～櫛谷宗則師と共に坐る「禅」と「法話」～

# 天地の手放しを証す坐禅<sup>あか</sup>

日時：五月二十八日(土) ① 午後一時半～三時半 (法話七十分)

② 午後六時～八時 (法話七十分)

五月二十九日(日) ③ 午前十時～十二時 (法話七十分)

ところ：プレマ・サット・サンガ 参加費：二,〇〇〇円 ◆[定員各二〇名] 定員になり次第締切



## ● 櫛谷 宗則師 プロフィール

昭和25年、新潟県五泉市の生まれ。19歳の時、内山興正老師について出家得度。以来安泰寺に10年安居し、老師隠居後は近くの耕雲庵に入り縁ある人と坐る。老師遷化のあと、新潟に帰り、地元や大阪・福岡等で坐禅会を続けている。

◆編著／「禅に聞け」「生きる力としてのZen」「内山興正老師いのちの問答」(大法輪閣)「共に育つ」(耕雲庵)

たとえどれほどの不安・悲しみでいっぱいであっても、しかし私は今、思いの及ばない無量無辺の光に抱かれています。私の煩悩の眼には全く見えないけれど、無量無辺の光がいつも私を照らしています。これだけは疑いようがありません。疑うことそのものが、無辺の光に働かれて疑う力を授かっているからこそ、あり得ているのですから。私の人生は、取引き・やり取りなく、ただ授かっています。何の理由もありません。それなら修行なんてバカらしい、好き勝手に生きていいんだと思う。それは「理由がない」ことを理由にしているだけです。真実は世間的な何かを成し遂げるためでも、何のためでもない、どんな理由・意味も及ばないこと。この人生そのものが、もうそれ以上ない「理由」なのです。私のいのちは、それをただ真に生きるために授かっています。それは日々生きることが、天地の手放しを証すものとして授かっていることです。生きることが、生きることを浄めています。生きることが、生きることを尊んでいます。無量無辺の光に抱かれているというのは、天地の手放しに直通する坐禅を、どこまでも工夫参究する生き方にあります。

★新型コロナウイルス感染症の拡大の状況によっては、セミナーを中止する可能性がありますので予めご了承ください。開催の有無はHPでご確認いただけます。また、中止の場合、お申し込みされた方にはこちらから直接お知らせいたします。

お申し込み・お問合せ プレマ・サット・サンガ TEL/FAX 06-6763-0127 <http://www.premasatsanga.com/>  
E-mail:office@premasatsanga.com

<キリトリ>

## ●参加クラスに丸をつけて下さい <禅と法話>

( ) ◎五月二十八日(土) ① 午後一時半～三時半

( ) ◎五月二十八日(土) ② 午後六時～八時

( ) ◎五月二十九日(日) ③ 午前十時～十二時

●お名前

●ご住所

中止の場合に連絡いたします

●お電話 \*必須

●メールアドレス \*必須

●お申込は直接各講師に手渡すか、スタジオまでFAXをお願いします(留守電不可)



大阪府中央区谷町六丁目3-16三幸ビル5F  
地下鉄/谷町線・長堀鶴見緑地線  
「谷町六丁目」駅3号出口スグ